

海女の魅力 発信!

海女学講座Ⅱ

入場
無料

当日参加も歓迎!

国の重要無形民俗文化財の指定を受け、日本農業遺産に続いて日本遺産にも認定された鳥羽・志摩の海女。その魅力はどこにあるのでしょうか。文化財、漁村の景観、観光、祭礼、水産などグローバルな観点を含め様々な角度から分かりやすく海女の魅力をお伝えします。

日程：各日 日曜日 13:30～15:00 会場：鳥羽市立海の博物館 映像ホール

- 1 10/20 (日) 平賀 大蔵 (海の博物館館長)
海の博物館の海女文化資料と環境保護運動
- 2 11/10 (日) 吉村 真衣 (三重大学海女研究センター助教)
文化遺産・観光と海女文化
- 3 12/ 8 (日) 吉松 隆夫 (三重大学副学長・生物資源学研究科教授)
世界も注目する里海とそこで暮らす海女
- 4 12/15 (日) 浅野 聡 (三重大学工学研究科准教授)、大井 隆弘 (三重大学工学研究科助教)
海女集落の景観特性
- 5 1/ 12 (日) 崎川 由美子 (前志摩市歴史民俗資料館館長)
海女漁村の祭礼—海女アーカイブ事業中間報告を兼ねて
- 6 1/ 26 (日) 塚本 明 (三重大学人文学部教授)
食文化の歴史から見る海女漁